

2024 (令和6年)

4.1

広報

さがみはら

No.1526

毎月1日・15日発行

さがみはら



70th ANNIVERSARY

ともに奏でよう! Together in Harmony!

つなぐ 70年の想い

本市は、11月20日で市制施行70周年を迎えます

☎シティプロモーション戦略課 ☎042-707-7045

LINE UP

- 2・3面 市の主な取り組みと予算のポイント
- 4面 子どもの医療費助成 8月から対象を拡大
- 5面 市民税均等割のみ課税世帯など 物価高騰の生活負担を支援します
- 12面 市人権尊重のまちづくり条例を制定

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…
市コールセンター 8時~21時 年中無休
☎042-770-7777
※品質向上のため、通話を録音しています。
FAX 042-770-7766



市の人口・世帯

人口 723,785人(498減)
男 360,372人 女 363,413人
世帯 345,281世帯(38減)

令和6年3月1日現在。()は前月との増減。
令和2年国勢調査に基づく推計人口

今年で市は70周年!

ロゴのコンセプトは「ともに奏でよう!」

都市と自然が調和したまちづくりや共生社会の実現、SDGsの推進など、皆さんと一緒に取り組んでいきたい多岐にわたるテーマを「奏でる」という言葉で表しています。



市マスコットキャラクター さがみん

市民桜まつりの総合案内所で特製ステッカーをプレゼントするよ! みんな来てね!



▲詳しくはこちら

☎シティプロモーション戦略課 ☎042-707-7045

市の主な取り組みと予算のポイント

— つなぐ70年の想い みんなの安心向上予算 —

市総合計画推進プログラム(以降「推進プログラム」と表記)は、市総合計画を戦略的・効率的に推進するため、今後3年間の市政運営の基本的な視点や主な取り組みを定めています。推進プログラムに基づいた今年度の主な取り組みと予算のポイントを紹介いたします。

●政策のポイントについては=政策課☎042-769-8203 一般会計予算のポイントについては=財政課☎042-769-8216

円 内の金額は令和6年度の事業費

SDGsの17のゴール

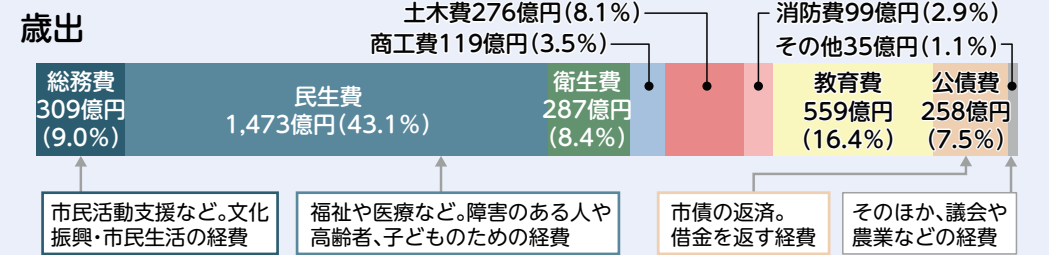
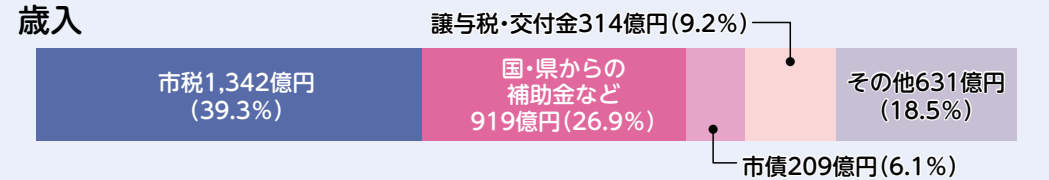


各分野の取り組みが関連するSDGsの主な目標(ゴール)を各項目に表示しています。

予算のポイント

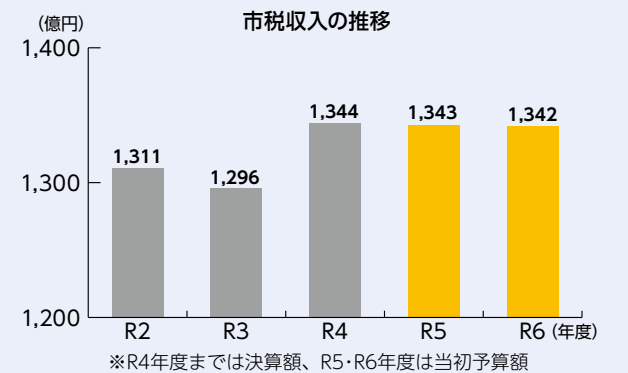
当初予算の状況 過去最大規模

一般会計の規模は3,415億円(対前年度比129億円(3.9%)増)
市民1人当たり約47万円



ポイント1 市税収入の減少

市税全体では1億円の減収見込み(前年度と比較)



ポイント2 「潤いと活力に満ち笑顔と希望があふれるまちさがみはら」の実現に向けて

本市の将来像の実現に向けて分野横断的に取り組み、特に重点的に力を入れて取り組む「子育て対策」、「雇用促進対策」、「中山間地域対策」や本市の個性を生かす分野として位置付ける「子育て」、「教育」、「まちづくり」を中心とした取り組みなどに係る経費を計上しています。

ポイント3 脱炭素化社会の実現に向けて

気候変動の影響に対応するため、再生可能エネルギーの利用促進、省エネルギー活動の促進、脱炭素型まちづくりの推進と循環型社会の形成などの取り組みを加速化するための経費を計上しています。

ポイント4 防災関連経費の拡充と市民のくらしの安全・安心の確保

投資的経費252億円(対前年度比68億円増)

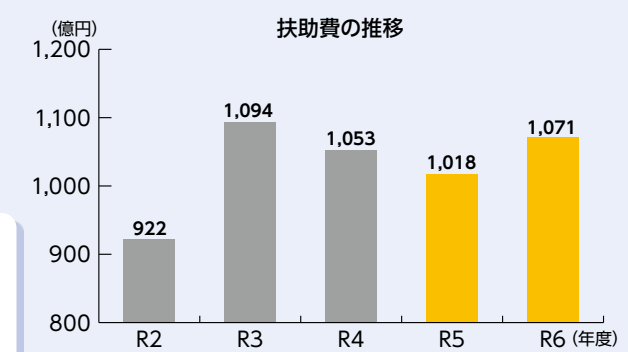
令和6年能登半島地震の発生に伴い、防災関連経費の拡充を図ることや市民の暮らしの安全・安心を確保する観点から、公共施設などの長寿命化事業を着実に実施します。また、道路や公園等の維持管理に必要な経費などを増額しています。

投資的経費
公共施設の整備や老朽化した建物を将来にわたって長く利用するためなどに必要な経費

ポイント5 扶助費の増加

扶助費1,071億円(対前年度比52億円増)

主な増加項目
●障害児者介護給付費等
●教育・保育施設等給付費(施設型給付費、地域型保育給付費など)



扶助費
社会保障制度の一環として、生活困窮者、高齢者、児童、障害者などに対してさまざまな支援をする経費

※R4年度までは決算額、R5・R6年度は当初予算額
※R3年度は国からの補助金を財源に臨時特別給付金を支給
※R4年度は国からの補助金を財源に電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金を支給
※対前年度比の金額は、端数を処理しています

政策のポイント

分野横断的な3つの重点テーマ

人口減少・少子高齢化が進行する中でも、将来にわたり市民が安全に安心して暮らせる社会を実現するため、特に重点的に力を入れて取り組む3つのテーマです

少子化対策

7億2,980万円

- 社会全体で子育てを応援する機運を高めるための「(仮称)子育て応援パスポート」の導入 **3** **5** **8** 166万円
- 小児医療費助成制度の対象を高校生世代まで拡大 **3** 1億7,242万円(拡大分)

- 理由を問わず日曜日などに児童を預けられる「さがみはら休日一時保育」の実施 **3** 3,224万円



雇用促進対策

7億7,718万円

- 介護未経験者の求職者への支援による人材確保や現職職員の定着促進 **3** 1,588万円
- 企業のデジタル化に向けた経営者・社員向けのスキル養成研修 **3** **9** 863万円
- 株式上場などを旨とする人材の創出に向けた起業家への支援 **8** **9** 3,153万円



中山間地域対策

1億7,893万円

- 高齢者や障害者の移動手段の確保・充実 **3** **11** **17** 6,420万円
- 移住・定住の促進に向けた相談体制などの充実や「お試し移住」のモデル実施 **8** **11** **17** 700万円
- 中山間地域の魅力発信拠点として「道の駅」設置の可能性の検討 **9** **11** 800万円



本市の個性を生かす分野

都市部と豊かな自然を併せ持つ本市の魅力や、新たなまちづくりの推進など将来に向けたポテンシャルを「個性」と整理し、個性を生かす分野に「子育て」「教育」「まちづくり」を位置付けて取り組みます。

子育て分野

- 安心して妊娠・出産できる環境の整備 **3** 6,697万円
- 環境の整備に向けた産後ケア事業の拡充など
- 子育ての支援 **3** **5** **8** 27億2,041万円
- 「子ども誰でも通園制度(仮称)」の創設に向けた試行的事業の実施 など



教育分野

- キャリア教育推進事業 **4** **8** 1億0,719万円
- 社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力を育むキャリア教育の推進
- 学校給食の推進 **4** **10** 17億2,886万円
- 中学校給食の全員喫食の実現(令和8年12月予定)



まちづくり分野

- ①橋本駅周辺②相模原駅周辺整備の推進 **8** **9** **11** ①6億6,793万円 ②1億1,016万円
- リニア中央新幹線開業を見据えた橋本駅周辺の区画整理や、相模原駅周辺のまちづくりの検討 など
- 麻溝台・新磯野地区整備の推進 **8** **9** **11** 17億0,481万円
- 「産業・みどり・文化・生活」が融合した新たな都市づくりを進める拠点となる市街地整備の推進



市総合計画の「目指すまちの姿」実現に向けた取り組み

福祉

笑顔で健やかに暮らせるまち

- 相談支援の充実や、介護予防の促進、医療・介護関係者の連携の推進、高齢者等の移動支援 など **3** **11** **17** 13億3,771万円
- 新「人権尊重のまちづくり」の実現に向けた条例に基づく人権施策の推進 など **5** **10** **16** 1,396万円
- 条例についてはP12へ



安全・安心

安全で安心な暮らしやすいまち

- 令和6年能登半島地震を踏まえた本市の防災力向上のための取り組み **11** 5億6,912万円
- 増加する救急需要に対する救急活動の効率化に向けた取り組み など **3** 2,584万円



環境

人と自然が共生するまち

- 公共下水道の整備や高度処理型浄化槽の設置推進 など **6** **11** 27億1,543万円
- 公共施設へ太陽光発電設備や木質バイオマスボイラーなどの再生可能エネルギー設備の導入 など **7** **18** **19** 3億4,262万円



連携・協働

多様な主体との連携・協働により持続的に発展するまち

- 新市が保有する歴史的公文書や文化財などの知的資源である資料の検索・閲覧ができるデジタルアーカイブの構築 など **4** 5,224万円
- 新市制施行70周年記念事業の実施によるシビックプライドの向上、魅力発信 など **11** **17** 2,233万円



誰一人取り残さない社会の実現



- SDGsの達成に向けて取り組む企業や団体などの連携体制の構築や、一人ひとりの具体的行動の促進に向けた取り組み **17** 1,297万円
- 障害に関する理解促進、障害者への虐待防止・差別解消・就労支援などによる共生社会の実現 **1** **5** **10** **16** 1,546万円



HOT Info

さがみはら

市圃はこちらから

イベントなどの開催状況は随時ご確認を中止や延期の場合あり。開催状況は、市圃などで確認を

さがみはら
70
ANNIVERSARY

タイトルにロゴマークがある場合は、「市制施行70周年記念」の冠事業

8月から 子どもの医療費助成 中学生までの所得制限を廃止 高校生世代までに対象を拡大

子育てに伴う経済的負担を軽減するため、医療機関に通院・入院したときの保険診療の自己負担額を助成しています。今回、この制度を改正し、さらに子育て支援を充実していきます。

小児医療費助成の変更内容

		改正前 令和6年7月診療分まで	改正後 6年8月診療分から
対象	所得制限なし	0歳	0歳～中学生
	所得制限あり	1歳～中学生	高校生世代
更新時期		誕生日ごとに更新	8月1日に一斉更新

助成内容(6年8月診療分から)

対象	通院		入院
	診療など	調剤	
0歳～小学生	全額		全額
中学生・高校生世代	1回当たり500円を超える額※		
	市民税非課税	全額	

※500円以下の場合、全額を医療機関などの窓口で支払い

Q & A

Q1 高校生世代に含まれる人は？

A1 平成18年4月2日～21年4月1日生まれの人です。高校などへの就学の有無は問いません。



▲詳しくはこちら

Q2 手続きはどうすればいいですか？

A2 手続きが必要な人には、市から申請書が届きます。4月8日に発送しますので、5月7日(必着)までに返送してください。7月下旬に判定結果を送付予定です。

次の人は手続き不要です。

- **中学校3年生まで(有効期限内の小児医療証がある)**
7月下旬に、8月1日から使用できる新しい医療証を郵送します。
- **今年度16歳になる人(有効期限が「令和6年3月31日まで」と記載されている小児医療証がある)**
市が所得判定をし、7月下旬に判定結果を郵送します。

☎4月8日まで=市コールセンター ☎042-770-7777
4月9日から=子ども医療証発行事務局 ☎050-3786-4540

結婚・出産・子育て ライフイベントを支援

市結婚新生活・移住定住支援 新規事業

少子化対策の推進と本市への移住・定住を促進するため、新たに婚姻した世帯などを対象に、引越し費用の一部を補助します。

☎令和6年1月1日以降に婚姻などをした39歳以下の夫婦かパートナーシップ宣誓者

補助金額 上限15万円まで(所得要件あり。6年4月1日以降に引越しに使った費用に限る)

☎6月3日～令和7年3月31日に、☎で住宅課へ ☎042-769-9817



産後ケア

心身のケアや育児のサポートの充実を図るため、対象者を拡充し、自己負担額を軽減します。

☎産後1年未満の母親とその子ども

※詳しくは、市圃をご覧ください。



☎子ども家庭課 ☎042-769-8345

子育て世帯等中古住宅購入・改修費補助 市独自

中古住宅の購入や同居のために親世帯の住宅を改修する子育て世帯や若年世帯を応援します。

☎39歳以下の妊娠している人・夫婦・パートナーシップ宣誓者、18歳以下の子と同世帯の親のいずれかで、次の全てに該当する人

- 市が指定する区域にある中古住宅を購入か改修する 4月から対象区域を拡大
- 本市に住民登録があり、その住宅に5年以上住み続ける意思がある
- 市税の滞納がない

補助金額(条件により加算あり)

①中古住宅の購入=基本額50万円

②住宅の改修=上限20万円(工事費の10分の1)

※②は同居のために対象者世帯が改修する住宅で、親世帯が所有するもの

※①②の併用は不可

※契約前に申請が必要。既に契約している場合は対象外。予算に達し次第終了

☎令和7年2月28日(消印有効)までに、市圃にある交付申請書と必要書類を住宅課へ ☎042-769-9817



▲詳しくはこちら

市議会3月定例会議 62議案を可決・同意

市議会3月定例会議が、2月13日～3月19日に開かれました。この定例会議では、62議案が審議され、全て可決・同意されました。

主な審議の内容や結果については、5月1日発行の「さがみはら市議会だより」をご覧ください。

議決された主な内容

- 令和6年度相模原市一般会計予算
- 相模原市人権尊重のまちづくり条例について など



☎総務法制課 ☎042-769-9260

教育長に鈴木英之氏が就任

市議会3月定例会議で、鈴木英之氏の選任について同意され、4月1日に就任しました。

任期は令和7年9月30日までです。



教育長 鈴木英之氏(すずき・ひでゆき)
主な経歴 市教育委員会学校保健課長、教育総務室長、市福祉部長、子ども・若者未来局長、市社会福祉協議会常務理事、市教育長及び教育委員会参与などを歴任
中央区陽光台 65歳

☎人事・給与課 ☎042-769-8213



市民税均等割のみ課税世帯 市民税所得割非課税で子どもがいる世帯 物価高騰の生活負担を支援します

市民税非課税世帯等支援給付金(均等割のみ課税世帯追加分) 1世帯当たり10万円(前回3万円を受給済みの場合は7万円)

- ① 次の全てに該当する世帯主
 - 令和5年12月1日時点で、本市に住民登録がある
 - 5年度市民税が均等割のみの課税者で構成される世帯か、均等割のみの課税者と均等割非課税者で構成される世帯
- ※対象外の世帯あり



▲詳しくはこちら

市民税非課税世帯等支援給付金(子ども加算分) 世帯内の18歳以下の子ども1人当たり5万円

- ① 次の全てに該当する世帯主
 - 5年12月1日時点で、本市に住民登録がある
 - 5年度市民税所得割非課税者のみで構成される
 - 平成17年4月2日以降に生まれた18歳以下の子どもがいる
- ※対象外の世帯あり



▲詳しくはこちら

☑ 対象世帯に「支給のお知らせ」か「確認書」を郵送 3月下旬から順次発送

- ①「支給のお知らせ」が届く世帯
 - ※原則、手続き不要
 - ☑以前、給付金を受給していて、今回も要件に該当する世帯
- ②「確認書」が届く世帯
 - ※返送必須
 - ☑①以外で、要件に該当する世帯

- ①②以外でも対象だと思われる場合は、申請書(市Ⓔに掲載)を提出してください。
- 子ども加算分
5年12月1日以降に子どもが生まれた場合は、申請が必要です

Ⓔ市非課税世帯等支援給付金ナビダイヤル ☎0570-550-576

(IP電話からは ☎042-707-7918、障害などで電話が困難な人専用 ☎042-707-7919)



75歳以上 高齢者生活応援商品券 4月中旬までに送付します

商品券は、3月から対象者へ順次発送しています。4月中旬を過ぎても届かない場合は、専用コールセンターへ連絡してください。

配付物 1人当たり5千円分の「JCBギフトカード」

- ① 次の全てに該当する人
 - 令和5年12月1日時点で本市に住民登録がある
 - 昭和24年4月1日以前に生まれた

届いた商品券は、ぜひ市内店舗で利用してね



Ⓔ市高齢者生活応援商品券専用コールセンター ☎050-8882-2655(障害などで電話が困難な人専用 ☎045-277-1422)



在宅高齢者向け 助成券などを活用しませんか

①はり・きゅう・マッサージ施術助成券

助成金額 1枚1,000円 ※1カ月当たり1枚を交付
Ⓔ市内在住(グループホームなどの施設を除く)の73歳以上
※73歳~79歳は所得要件あり。対象年齢は段階的に75歳まで引き上げ

②出張理美容サービス助成券

助成金額 1枚3,000円 ※2カ月当たり1枚を交付
Ⓔ市内在住(グループホームなどの施設を除く)の65歳以上で、次のいずれかに該当する人

- 要介護4・5の認定を受けている
- 身体障害者手帳(肢体(下肢か体幹、1・2級))を持っている

③ねたきり高齢者等移送サービス利用券

助成金額 1枚1,000円
※1カ月当たり5枚を交付(市民税非課税世帯は8枚)
① 次の全てに該当する人

- 市内在住(グループホームなどの施設を除く)
- 要介護3~5の認定を受けている(要介護3は調査で対象と認められた場合のみ)
- 介護タクシーに乗るまで全介助を必要としている

※生活保護制度利用者を除く。その他重複して受けられない助成あり

④補聴器本体の購入費用を助成

① 次の全てに該当する人

- 本人が市民税非課税 4月から所得要件を緩和し、利用対象を拡大
- 市内在住の65歳以上(グループホームなどの施設を除く。今年度65歳になる人含む)
- 介護予防事業などへの参加とアンケートに回答できる
- 補聴器を使う必要があると、医師から証明が得られる
- 身体障害者手帳(聴覚障害)を持っていないか対象でない

助成金額 1人1台(上限2万円)
※申請後、決定通知より先に購入した場合は対象外

【①~④共通】

①②③各券は指定の事業者のみで使用できます。助成期間は令和7年3月まで(年度途中の申し込みは、申し込み月分から) ④直接、以下の各窓口(郵送可)か、住んでいる地区の地域包括支援センターへ(①は各まちづくりセンター(橋本・城山・津久井・相模湖・藤野・中央6地区・大野南を除く)・出張所でも可)

窓口(申請書の入手、申し込み)		
各高齢・障害者相談課	緑	☎042-775-8812
	津久井	☎042-780-1408
	中央	☎042-769-8349
各福祉相談センター	南	☎042-701-7704
	城山	☎042-783-8136
	相模湖	☎042-684-3215
	藤野	☎042-687-5511

Ⓔ制度について=高齢・障害者支援課 ☎042-769-9249



住まいの安全対策を支援します

令和6年度耐震診断等補助制度の案内

①耐震診断など

内容	補助金額	
	①戸建て住宅(木造・非木造・プレハブ)	②分譲マンション
耐震診断	上限12万円	費用の6分の5以内(1住戸上限5万円)
耐震改修計画	合計費用(立会費含む)の2分の1以内(上限100万円)	費用の3分の2以内(1住戸上限5万円)
耐震改修工事		詳しくは、お問い合わせください
高齢者世帯等加算	最大25万円を耐震改修計画・工事一括補助に加算	-

☑ ①②昭和56年5月31日以前に建築した建物で、①②戸建て住宅に住んでいる所有者か、その1親等の親族②分譲マンションの管理組合など③ブロック塀などの所有者か管理者 ※予算額に達した時点で終了。事業着手前に申請が必要。要件、申し込み方法など詳しくは、市Ⓔをご覧ください。



②簡易な地震対策

内容	補助金額
耐震シェルター	費用の2分の1以内(上限30万円)
防災ベッド	費用の2分の1以内(上限20万円)

③危険なブロック塀などの撤去

内容	補助金額
一般地区	費用の2分の1以内(上限10万円)
重点地区・通学路	費用の4分の3以内(上限15万円)

※新設にかかる費用は、補助の対象になりません。

分譲マンションの耐震巡回相談

昭和56年5月31日以前に建築した分譲マンションについて、専門技術者がマンションの集会室などに出向いて相談に応じます。
Ⓔ市内の分譲マンション管理組合など ※派遣の必要性などを事前に協議。費用など詳しくは お問い合わせください。

Ⓔ建築政策課 ☎042-769-8252

宅地災害の防止などを目的とした擁壁の改修や崖地の崩落防止工事を考えている人へ

① 次の全てに該当する土地

- 営利を目的とする事業用ではない
 - 高さが2mを超え、崖の角度が30度以上ある
 - 崖崩れが発生した場合、被害の範囲内に第三者が居住する建物や公共施設、私道がある
 - 擁壁等の場合、築造から10年を超えている
 - 5年以上所有している など
- ※要件があるため、工事着手前に相談が必要。予算に達した時点で受け付け終了。
詳しくは、市Ⓔをご覧ください。



▲市Ⓔ

種類	内容	助成額
防災対策工事	崖崩れの防止を目的とした工事(擁壁工事など)	対象工事費用の3分の1(上限300万円)
減災対策工事	崖崩れの被害軽減を目的とした工事(擁壁補強工事、擁壁補修工事など)	対象工事費用の3分の1(上限100万円)

Ⓔ開発調整課 ☎042-769-8250



相模原市ごみ分別アプリ 「シゲンジャーSearch」



市コールセンターからちょっとおしらせ

「パツ!撮るん。」は、スマートフォンから市が管理する施設の破損状況などを通報するアプリです。希望者には補修などの完了をメールでお知らせします。詳しくは市Ⓔをご覧ください。

相模原スポーツ・レクリエーションパーク 全ての施設が利用できます

相模原スポーツ・レクリエーションパークの管理棟と駐車場の整備が終わり、全ての施設が利用可能になりました。

主な施設

- 芝生広場 ●遊具広場 ●ボール遊び広場
- 人工芝グラウンド ●人工芝軟式野球場
- 多目的室



人工芝軟式野球場と遊具広場

開園時間

4月、9月～3月 8時30分～17時
5月～8月 8時30分～19時

☎公園課 ☎042-769-8243

MY CITY, MY SAGAMIHARA Instagram フォトコンテスト

「私が伝えたい相模原」をテーマとしたフォトコンテストを実施。657点の作品が投稿され、入賞作品が決定しました。

最優秀賞 m_kahooさん 『春の訪れ』

※その他の入賞作品は、特設サイトからご覧ください。



▲特設サイト



投稿してくれた皆さん、ありがとうございました

☎シティプロモーション戦略課 ☎042-707-7045

国民健康保険に加入している人へ 健康診査を受けましょう

①20歳～39歳の健康診査

☎昭和60年4月1日～平成17年4月1日に生まれた、国民健康保険税に未納がない世帯の人

費1,000円

②30歳～39歳の歯科健康診査

☎昭和60年4月2日～平成7年4月1日に生まれた、国民健康保険税に未納がない世帯の人

費500円

③40歳～74歳の特定健康診査

☎今年度40歳～74歳になる人(今年度75歳になる人は誕生日の前日まで受診可)

費1,000円(70歳以上は無料。市民税非課税世帯の人は、事前申請で費用を免除)

受診期間 令和7年3月31日まで

【①～③共通】☎市内協力医療機関
 ※①②診査票が必要。入手は、☎で、市国民健康保険コールセンターへ(電子申請からも可) ☎042-707-8111 ③4月以降、順次、受診券を送付
 申①②診査票③受診券を入手後、直接か☎で市内協力医療機関へ

休日会場健診(特定健康診査)

月曜日～土曜日に受診できない人のために、日曜日、祝日等に実施。日程や会場など詳しくは、市☎をご覧ください。

※今後、本紙でもお知らせします。

☎市国民健康保険コールセンター ☎042-707-8111

植樹祭に参加しませんか

「緑の祭典 かながわ未来の森づくり in さがみはら」の催しとして開催します。

☎5月26日(日)9時30分～15時

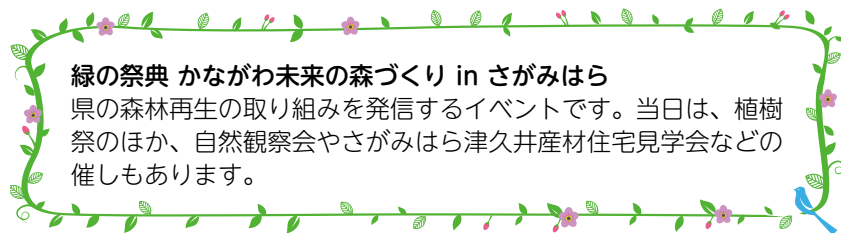
☎相模原中央緑地(木もれびの森内)

定400人(抽選)

申5月10日(消印有効)までに、はがきに、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、電話番号、住宅見学会参加希望の有無、「緑の祭典」と書いて、かながわトラストみどり財団へ。財団☎からも可
〒220-0073横浜市西区岡野2-12-20



▲財団☎



緑の祭典 かながわ未来の森づくり in さがみはら

県の森林再生の取り組みを発信するイベントです。当日は、植樹祭のほか、自然観察会やさがみはら津久井産材住宅見学会などの催しもあります。

☎森林政策課 ☎042-780-1401

予防接種を受けましょう

高齢者向け

肺炎球菌感染症(定期) 費用 4,000円(免除の場合あり)

対象が変更になりました

☎市内に住み登録があり、23価肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがなく、接種日時点で次のいずれかに該当する人

- 65歳
- 60歳～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能が、ヒト免疫不全ウイルスで免疫の機能に重度の障害がある

費用の免除について

次に該当する人は、証明する資料を医療機関に提示すると費用が免除になります。

- 市民税非課税世帯 ●生活保護受給世帯 ●中国残留邦人等への支援給付を受けている

証明する資料(次のいずれかの書類。接種日時点で最新のものが必要)

- 介護保険料納入通知書(保険料賦課の段階区分・根拠の欄の「本人」「世帯」両方に非課税と記載がある)
- 介護保険負担限度額認定証 ●生活保護受給票
- 本人確認証(中国残留邦人等支援給付受給者) ●市民税課税証明書(住民票上の世帯員全員のものが必要。発行手数料1通300円)

※詳しくは、市☎をご覧ください。

女性向け

ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症 接種無料

定期接種

☎市内在住で、平成20年4月2日～25年4月1日に生まれた女性(16歳未満は、原則、保護者同伴)

※中学校1年生相当の対象者に、6月ごろ、個別通知を送付

キャッチアップ接種 (今年度で終了(令和7年3月31日まで))

☎市内在住で、平成9年4月2日～20年4月1日に生まれた女性で、HPVワクチンの接種を3回完了していない人

※3回完了まで約6カ月かかるため、9月までに1回目を接種してください。

※接種回数など詳しくは、市☎をご覧ください。

☎市コールセンター ☎042-770-7777

子ども向け

母子健康手帳で各予防接種のスケジュールを確認しましょう

麻しん・風しん 1期 2期 接種無料

☎市内在住で、1期は1歳、2期は平成30年4月2日～31年4月1日に生まれた人

五種混合ワクチン 接種無料 (定期接種に加わりました)

従来の四種混合ワクチンにHibワクチンを加えたものです。

※対象など詳しくは、市☎をご覧ください。

妊娠を希望している人とその配偶者向け

風しん 検査1回無料。接種費用一部助成あり

①抗体検査

☎市内在住で、次のいずれかに該当する人(除外あり)

- 妊娠を希望している女性か、その配偶者 ●妊婦の配偶者
- ※配偶者には婚姻の届け出をしていない人を含む

②予防接種

☎①の結果、抗体価が基準以下と診断され、接種日に市内在住の人

※①の除外となる人や助成額など詳しくは、市☎をご覧ください。

男性向け

風しん 検査・接種 1回無料 (今年度で終了(令和7年3月31日まで))

③抗体検査

☎市内在住で、昭和37年4月2日～54年4月1日に生まれた男性で、市の抗体検査を受けたことがない人

④予防接種

☎③の結果、抗体価が基準以下と診断され、接種日に市内在住の人

※詳しくは、市☎をご覧ください。

【共通】

☎市内協力医療機関 申直接か☎で、市内協力医療機関へ

に ▶ 予 防 接 種 につ いて



情報

あらかると

電話番号の記載がない記事の問い合わせ

市役所 ☎042-754-1111 (代)

はがき・ファクス・Eメール
申込時記入する必要事項

オンラインの催し インターネットと、各ツールを利用できる環境が必要
イベントなどの開催状況は
随時ご確認を
中止や延期の場合あり。開催
状況は、市庁などで確認を



さがみはら
70
ANNIVERSARY
タイトルにロゴマークが
ある場合は、「市制施行
70周年記念」の冠事業

- ①希望する催し名
- ②住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢
- ⑤電話番号

お知らせ

国民健康保険税 税率・課税限度額を変更

①所得割②均等割③平等割④課税限度額
(単位①%②③④円) ()内は前年度

	医療分	支援金分	介護分
①	6.4 (6.05)	2.7 (2.3)	2.32 (2.15)
②	2万7,000 (2万5,500)	1万1,000 (1万)	1万1,500 (9,500)
③	1万7,000	7,000 (6,000)	6,000
④	65万	24万 (22万)	17万

18歳まで対象の子どもの均等割減額措置を今年度も実施(手続き不要) ※令和6年度の変更内容や保険税額の試算などは市庁を参照か、お問い合わせを ☎市国民健康保険コールセンター ☎042-707-8111



国民年金保険料 妊娠・在学中の免除・猶予制度

①産前産後期間は申請により免除 免除期間出産(予定)月の前月から4カ月間(多胎妊娠の場合は、3カ月前から6カ月間) ☎国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の人 ※妊娠85日(4カ月)以上(早産・死産・流産・人工妊娠中絶を含む) 申請期間出産予定日の6カ月前から

②学生納付特例の申請を開始 ☎国民年金第1号被保険者で国民年金保険料を納めるのが困難な学生(所得により承認されない場合あり) 申請期間令和7年3月まで(申請時点から2年1カ月前分も申請可)

【①②共通】※申し込み方法や必要書類などは市庁を参照 ☎国保年金課



固定資産税・都市計画税 令和6年度は3年ごとの評価替え

土地や家屋の固定資産税・都市計画税を算定するときの基となる評価額(価格)の見直しを実施 ●路線価に、過去2年間は据え置かれた地価上昇分が反映され、評価額が上がることもあり●新築時に一定の要件を満たし、新築住宅・新築長期優良住宅にかかる固定資産税(家屋)の減額の適用を受けている住宅は、種類に応じた3年・5年・7年の適用期間が満了した場合は、本来の税額を適用 ※算出方法などは市庁を参照。見直した評価額などは、5月に発送する納税通知書に同封の課税明細書などで確認を ☎資産税課

都市計画案の縦覧など

①都市計画案(県素案)の閲覧・公述の申し出 相模川流域下水道の都市計画変更について ☎4月5日(金)~26日(土・日曜日を除く)8時30分~17時15分 ※申し出があった場合は公聴会を開催。日程などはお問い合わせを

②都市計画案の縦覧と意見書提出 土地区画整理事業と地区計画の変更(花ヶ谷戸地区)、相模大野自動車駐車場の廃止について ☎4月8日(月)~22日(月)(土・日曜日を除く)8時30分~17時15分

【①②共通】☎都市計画課 ※希望者は直接会場へ(①の公聴会を除く)。申し出や意見書の提出方法などは市庁を参照か、お問い合わせを ☎同課

児童扶養手当の手当額を変更

児童扶養手当の手当額は、全国消費者物価指数にあわせて変動。令和6年度の児童扶養手当額は3.2%引き上げ 例(児童1人の場合)●全部支給=4万5,500円(1,360円増)●一部支給=4万5,490円~1万740円(1,360円増~330円増) ☎子育て給付課

交通ルール・マナーを守ろう

●横断歩道は歩行者優先●飲酒運転は絶対にしない●自転車・電動キックボードなどに乗るときはヘルメットを着ける●二輪車を運転するときは、ヘルメットやプロテクターを着ける ※4月6日~15日は春の全国交通安全運動(スローガン「安全は 心と時間の ゆとりから」)。4月10日は交通事故死ゼロを目指す日 ☎交通・地域安全課

環境に優しい住宅設備・自動車 導入時は奨励金申請準備を

「住宅用スマートエネルギー設備等導入奨励金」「燃料電池自動車購入奨励金」の申請は、2期(9月、令和7年2月ごろ)に分けて受け付け予定 ※申請には、導入・購入時の書類が必要。対象要件や申請書類などは、市庁を参照 ☎ゼロカーボン推進課

れんげの里あいそ 利用料金を改定

①子どもの浴室利用を無料化 対象施設新磯ふれあいセンター浴室 ☎市内在住の中学生以下

②貸部屋の直前割 利用日7日前~3日前の申し込みで利用料金を50%割引 対象施設新磯ふれあいセンター多目的ホール・交流広場・大広間、相模の大風呂センター工作室

【①②共通】※利用時間や申し込み方法などは、同所庁を参照 ☎同所 ☎046-255-1311



横山公園人工芝グラウンドの 予約システムを変更

指定管理者の変更に伴い変更。団体登録も更新が必要 ☎4月25日(木)から ※移行スケジュールなどは、横山公園を参照 ☎同所 ☎042-758-0886



ツアー・オブ・ジャパン観戦は 無料シャトルバスで

スタート会場と観戦スポット(串川地域か鳥居原)間を運行。事前予約制 ☎5月25日(土) ※申し込み方法などは、公式Webを参照 申込期間4月15日~5月10日 ☎ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ実行委員会事務局(スポーツ推進課内)



土曜日開庁の利用を

①窓口でできる手続き ●戸籍の届け出●住所の変更●印鑑登録●各種証明書の発行●国民健康保険の各種手続きなど ☎毎月第2・第4土曜日8時30分~12時 ☎各区役所区民課、国保年金課 ※証明書は、月~金曜日(祝日等を除く)に各まちづくりセンターでも発行可

②来庁不要でできる手続き(マイナンバーカードが必要) ●証明書の取得(コンビニ交付)●転出手続き(マイナポータルから。転入先では別途手続きが必要) 【①②共通】※手続きなどはお問い合わせを。4・5月は窓口が混雑するため②の活用を

問い合わせ先	電話番号
区役所区民課	緑区 042-775-8803 中央区 042-769-8227 南区 042-749-2131
市コールセンター	042-770-7777
市国民健康保険コールセンター	042-707-8111

水道管の水漏れ調査に協力を

県営水道給水区域内の道路・宅地を調査。訪問する調査員は、証明書を携帯し、腕章を着用 ☎4月中旬~令和7年3月下旬の原則8時30分~17時(夜間に実施する道路あり) ※「県営水道漏水調査」で検索 ☎県企業庁各水道営業所 緑区(城山・津久井・相模湖・藤野地区)=津久井 ☎042-784-4822、緑区(橋本・大沢地区)・中央区=相模原 ☎042-755-1132、南区=相模原南 ☎042-745-1111

国民生活基礎調査に協力を

厚生労働行政の施策立案の資料にするため、世帯員の状況などを調査 ☎4月22日(月)~7月31日(木) ☎市内の約400世帯(無作為抽出) ☎国民生活基礎調査コールセンター ☎0120-122-006(期間中9時~17時)

パソコン相談会

書類作成や印刷、検索の仕方など、パソコンの困り事に対応。パソコンは会場で用意(持ち込みも可) ☎4月~6月の第2・第4土曜日13時~15時30分(入退場自由。受け付けは15時まで) ☎総合学習センター ☎パソコン初心者 ☎各10人(先着順) ※希望者は直接会場へ ☎生涯学習センター ☎042-756-3443

8面へ続く➡

国民健康保険

加入・脱退などの 手続きは忘れずに



内容	手続きに必要なもの
加入 職場の健康保険をやめた(任意継続期間の終了、被扶養者資格の喪失などを含む)	職場の健康保険の資格喪失日が分かる証明書
脱退 生活保護を受けなくなった 職場の健康保険に加入したか、その扶養家族になった(★) 生活保護を受けるようになった	保護廃止決定通知書 国民健康保険証(兼高齢受給者証) ★は職場の健康保険証も必要
その他 修学のため子どもが転出した 福祉施設などへの入所のため転出した	●国民健康保険証(兼高齢受給者証) ●在学証明書か入所(在園)証明書 ●転出先の市区町村の住民票

国民健康保険証の交付 原則、後日自宅に郵送 ※手続きをした人が本人か、同一世帯員で、公的な写真付き本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)の確認ができた場合は、その場で交付

必要書類を持って、直接、国保年金課、緑・南区役所区民課、各まちづくりセンター(橋本、中央6地区、大野南を除く)・出張所へ

※脱退手続きは郵送可。手続き方法はお問い合わせを

☎市国民健康保険コールセンター ☎042-707-8111

市文化財を新たに指定

4月1日付けで、絵画1点、工芸品1点を市指定有形文化財に指定しました。

- ①「紙本著色飯縄権現像」
- ②「小原日天社の鱈口」

※個人所蔵のため、原則、鑑賞はできません。



☎文化財保護課 ☎042-769-8371



➔ 7面の続き

食品衛生監視指導計画を策定

今年度分のスーパー・飲食店等への立ち入り検査、食品の抜き取り検査などの実施に関する計画を策定 生活衛生課(市圏にも掲載) 同課

マイナンバーカード申請特設窓口 新たな手続きが可能に

次の手続きを開始するほか、火曜日も利用可能に ●電子証明書の新規発行・更新 ●暗証番号の変更・ロック解除 ●カード利用一時停止の解除 ●顔認証カードへの切り替え ●カードの返却・廃止 ※暗証番号が分からない場合は、本人確認書類が必要 月・火・水・金・日曜日(祝日等を除く)8時30分～17時 市内に住民登録がある本人(15歳未満・成年被後見人の場合は、法定代理人の同行が必要) ※内容などは市圏を参照 マイナンバーカード普及促進室

サポステの相談・セミナー

①職業適性・職業興味検査とその解説セミナー(全2回) 4月15日(月)・18日(木)13時～16時30分 就職活動をしている15歳～39歳 ②就職活動戦略セミナー 4月17日(水)13時～15時30分 就職・転職活動を始める15歳～49歳 ③サポステ説明会&簡易相談会 若者の就労と自立をサポートする機関の説明と相談会 4月26日(金)13時30分～16時30分 ひときこもり状態や生きづらさを感じる若者とその家族・支援者 【①②③共通】 ①ソレイユさがみ ①10人②5人③6組(申込順) 4月5日から、直接か ☎、はがき、FAX、☒に7面上部の必要事項を書いて、さがみはら若者サポートステーションへ 〒252-0143 緑区橋本6-2-1シティ・プラザはしもと6F ☎042-703-3861 FAX042-703-3862 ☒info@parasute.jp

空き家の無料相談会

プロの相談員が対応 4月26日(金)・27日(土)10時～16時 BOOKOFF PLUS 古淵駅前店アパレル・家電館(南区古淵) 市内に空き家を持っている人 各5組(申込順) 4月5日から、☎でうちの無料相談会予約受付センターへ ☎03-6701-4618

建築士による 自宅の無料耐震相談会

4月24日(水)13時30分～16時30分 緑区合同庁舎 12組(申込順) 4月5日～19日に、☎で建築政策課へ ☎042-769-8252

相模川清流の里 宿泊利用 7月分の抽選申し込み

4月10日17時までに、同所圏からか、観光政策課、各まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)・出張所・公民館(星が丘を除く)にある申込書を郵送で相模川清流の里へ。抽選後の空き室の申し込みは4月21日から、☎で同所へ ☎0120-988-547 7月の休館日8日(月)・9日(火)

募集

審議会などの委員

①市保健医療審議会 保健医療計画と保健医療に関する重要事項について審議 任期7月1日～令和8年6月30日(会議は年1～3回) 担当課地域保健課 申込期限4月30日(必着) ②簡易水道事業審議会 簡易水道の運営に関する施策などについて審議 任期7月1日～令和8年3月31日(会議は年2回程度) 担当課津久井土木事務所 ☎042-780-8210 申込期限4月30日(必着) ③男女共同参画審議会 男女共同参画に関する施策などについて審議 任期6月1日～令和8年5月31日(会議は年1・2回) 担当課人権・男女共同参画課 申込期限5月1日(必着) ④下水道事業審議会 下水道の運営に関する施策などについて審議 任期7月1日～令和8年6月30日(会議は年3回程度) 担当課下水道経営課 申込期限5月15日(必着) 【①～④共通】 市内在住の18歳以上(本市の他の審議会などの委員・職員・議員を除く) ①④各3人②1人③2人(選考) 各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター(橋本・城山・中央6地区・大野南を除く)・出張所・公民館(沢井・星が丘を除く)・図書館、公文書館(市圏にも掲載) ③はソレイユさがみでも配布 ※報酬などは市圏を参照 申込期間に、応募申込書を各担当課へ

介護サービス相談員

市内の特別養護老人ホームなどを月に2・3回訪問し、サービス向上のために活動するボランティア(謝礼あり) ①次の全てに該当する人 ●市内在住 ●20歳以上 ●市が指定する研修に参加できる ●介護保険サービスの業務に従事していない ②5人程度(選考) ③高齢・障害者支援課、各高齢・障害者相談課、各福祉相談センター・公民館(沢井・星が丘を除く)・図書館など(市圏にも掲載) 4月30日(必着)までに、応募用紙を同課へ。市圏からも可

野外体験教室の活動協力者

竹とんぼ作りや薪割りなど、子どもたちの体験に協力するボランティア 相模川ビレッジ若あゆ、ふじの体験の森やませみ ※活動内容や申し込み方法などは相模川ビレッジ若あゆを参照 同所 ☎042-760-5445

自然環境観察員の登録者

自然への関心を高めるため身近な生き物の調査や観察をするボランティア。随時募集。活動のためのセミナーもあり 市内在住か在勤・在学の中学生以上 ※活動や申し込み方法などはエコパークさがみはらを参照 同所 ☎042-769-9248

市民合同演奏会合唱団員

『ブラームス/ドイツレクイエム』12月15日(日)の合同演奏会に出演する団員。練習は、8月21日から原則毎週水・金曜日のうち1日、南市民ホールなどで実施。事前練習あり(6月11日など5回) ソプラノ・アルト各40人、テノール・バス各20人(抽選) 費1万2,000円(大学生以下3,000円。チケット、楽譜などが別途必要) 4月26日(必着)までに、往復はがきか、☒に7面上部の必要事項、パート、楽譜購入希望の有無を書いて、市民合同演奏会実行委員会の稲垣さんへ。市圏からも可 〒252-0199 緑区西橋本5-2-1 橋本郵便局止 ☎090-8433-4044 ☒godo_sagamihara_1216@yahoo.co.jp

学童通学安全指導員

信号機のない交差点を中心に、通学路で子どもの安全を見守るボランティア(謝礼あり) ※市では、新たな取り組みの開始など、通学路の見守り体制を拡充中。内容や応募方法などは、市圏を参照 学務課



相模台第2 地域包括支援センター職員

①主任介護支援専門員 ②介護支援専門員 ③保健師 高齢者からの相談や介護予防を目的とした業務など 勤務月～金曜日(祝日等を除く)の8時30分～17時15分 勤務場所相模台第2地域包括支援センター 報酬月額①24万円から②22万円から③30万円から ④次の資格がある人 ①主任介護支援専門員 ②介護支援専門員 ③保健師 各1人(選考) ※勤務条件などはお問い合わせを ☎☎で小松会病院の小田桐さんへ ☎042-744-6731

ソレイユさがみで活動する人

①ソレイユマルシェ展示・販売 展示・販売したい手作り作品(アクセサリ・布小物など) 展示 開館日の9時～21時50分 販売 原則、毎月第2火曜日10時～15時 市内か近隣市町村に在住・在勤・在学で、起業したい18歳以上 月1,000円(展示・販売料を含む) 申込期間4月5日から ②市民グループの企画 男女共同参画社会の実現を目指すセミナー・講習会など、市民が自由に参加できる企画 助成額1グループ(3人以上)当たり講師謝礼金3万円まで(基準あり) ※審査あり。予算額に達した時点で募集を締め切り 申込期間4月5日～12月20日(必着) ③委員会活動の市民ボランティア 男女共同参画社会の実現を目指す事業の企画・運営 ④次の全てに該当する人 ●市内在住か在勤・在学の18歳以上 ●営利・政治・宗教活動や、公益を害する活動を目的としない 申込期間4月5日から 【①②③共通】 ①③ソレイユさがみ ②③同所、各公民館(ソレイユさがみ圏にも掲載) 申込期間内に①直接か ☎で同所へ ②③申請書を同所へ ☎042-775-1775

犬や猫と安心して共に暮らすために

詳しくはこちら▶



犬 飼い犬の登録と年1回の狂犬病予防注射を

◆飼い犬の登録 犬を飼い始めたときは市への登録が必要。マイクロチップでの登録制度もあり ◆狂犬病予防注射 定期集合注射か、かかりつけ動物病院で接種後、注射済票の交付手続きを 定期集合注射の日程 4月14日(日)～25日(木)(荒天中止) 費3,650円(注射済票交付手数料を含む) ◆散歩はマナーを守って ●リードは短く持つ ●鑑札・注射済票を着ける ●散歩前に家でトイレを済ませる習慣を。散歩中のふんは持ち帰る

猫 猫の世話は周りに配慮を

猫は繁殖能力が高く、餌やりやふん尿などでトラブルが起きることがあります。 ◆飼う前に考えよう ●飼い続けられるか ●家の中で飼えるか ●不妊・去勢手術ができるか ◆野良猫の世話はマナーを守って ●不妊・去勢手術をする ●トイレの設置・管理をする ●みだりな置きエサをしない ※市で猫の相談会・譲渡面接会を開催。市圏を参照か、お問い合わせを

ペットはマナーを守って、最後まで飼い続けましょう 災害対策も準備しましょう

生活衛生課 ☎042-769-8347、同課津久井班 ☎042-780-1413

防犯対策を支援

①地域の防犯カメラ設置費用を補助

自治会や地域住民などで組織された防犯活動団体(商店街団体を含む) 対象経費 防犯カメラ、付属機器などの購入・設置費用 補助金額 対象経費の9割で、上限12万円(カメラ1台ごとに計算。1団体最大5台まで申請可能) ※設置要件など詳しくは、市圏をご覧ください。 申込期限 7月31日(必着)



②迷惑電話防止機能付き電話機などの購入費を補助

電話で親族や自治体・銀行職員を名乗り、現金やキャッシュカードをだまし取る等の特殊詐欺被害を防ぐため、迷惑電話防止機能が付いた電話機などの購入費の一部を補助します。 市内在住の65歳以上(1世帯1台限り) 対象電話機 相手に自動で通話内容を録音するという警告メッセージを流し、通話内容を録音する機能があるもの(既存電話機に取り付けるタイプも可) 補助金額 本体購入費(税込み)の3分の2で、上限2,000円か6,000円(市内の販売店での購入のみ。販売店によって上限額が異なる)



【①②共通】

各区役所地域振興課・まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)など(市圏にも掲載) ①補助金等事前協議書 ②申請書などを、交通・地域安全課へ ☎042-769-8229

イベント

考古市宝展

古く保遺跡から出土した、内外に「大」の文字が朱書きされている平安時代の土器を展示 4月29日(祝)まで9時～18時 会場 旧石器ハテナ館 ☎042-777-6371

世界のひろば

香港の暮らしや文化についての話と交流 4月21日(日)10時～11時30分 会場 大野北公民館 定40人(申込順、市内在住者優先) 4月5日～20日に、直接か ☎でさがみはら国際交流ラウンジへ ☎042-750-4150

博物館 出張ミニ展示

①市民学芸員かわら版 市民ボランティアが市内の歴史・自然・観光スポットなどを紹介 4月26日(金)まで10時～15時30分 会場 麻布大学のちの博物館(中央区淵野辺) ※開館日などは同所 ☎を参照 ②希望日の3開館日前までに、☎で同所へ ☎042-850-2520 ②相模原ふるさといろはかるた 市内47カ所の名所旧跡などをかるたで紹介 4月11日(休)～5月14日(火)9時～18時 会れんげの里あらいそ

ラグビーアカデミー体験会

三菱重工相模原ダイナボアーズのラグビーを伝えるアカデミーの指導を体験 4月24日(水)①17時～18時②18時30分～19時40分 会場 横山公園 対ラグビー経験がある①小学校5・6年生②中学生 定各20人(申込順) 費各1,000円 ※申し込み方法などは同チーム ☎を参照 申込期限 4月23日 会場 同チーム事務局 ☎042-761-2686

ミニシアター

上映作品『お茶漬の味』(1952年/日本/白黒) 4月28日(日)・29日(祝)14時～16時 会場 図書館(中央区) 対市内在住か在勤・在学の人 定各25人(申込順) 4月5日から、直接か ☎で視聴覚ライブラリーへ ☎042-753-2401

相模湖やまなみ祭

相模湖畔のクリーン活動や、やまなみグッズの販売など。起震車を使った地震体験などもあり 4月29日(祝)9時45分～15時(荒天中止) 会場 県立相模湖公園 相模湖やまなみ祭実行委員会(相模湖観光協会内) ☎042-684-2633

まちなみウォッチング

鳥居原ふれあいの館や三段の滝展望広場などをマイクロバスで巡る 5月11日(出)8時30分～17時 集合・解散 市役所本庁舎 対市内在住か在勤・在学で、参加中の撮影(市 ☎などで公開)を承諾できる小学生以上(17歳以下1人につき保護者1人同伴。1組2人まで) 定18人(抽選) 4月16日(必着)までに、はがきか ☎、☎に参加者全員分の7面上部の必要事項を書いて、建築政策課へ。市 ☎からも可 〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-757-6859 ☎kensei@city.sagamihara.kanagawa.jp

県障害者スポーツ大会 水泳(身体・知的)競技会

7月7日(日)9時30分～16時 会場 さがみはらグリーンプール 対身体・知的障害がある13歳以上(4月1日時点。内部障害を除く) 対スポーツ推進課、各高齢・障害者相談課、各まちづくりセンター(橋本・城山・中央6地区・大野南を除く)・公民館(沢井・星が丘を除く)など(市 ☎にも掲載) 5月13日(必着)までに、申込書を郵送で県身体障害者連合会(県社会福祉センター内)か、直接、☎、☎でスポーツ推進課へ。記入が困難な人は ☎で同課へ 県身体障害者連合会 = 〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2、スポーツ推進課 = ☎042-769-6140 ☎042-754-7990 ☎sports@city.sagamihara.kanagawa.jp

講演・講座

手軽に楽しむ 野菜の寄せ植え

野菜苗3種類と花苗と一緒に植え、収穫までの管理を学ぶ 4月26日(金)10時～11時30分 会場 エコパークさがみはら 対市内在住かIn勤・In学の15歳以上(中学生を除く) 定24人(申込順) 費2,000円 4月5日～23日に、☎か ☎に7面上部の必要事項を書いて市まち・みどり公社へ ☎042-751-6624 ☎042-751-2345

春季ポニー教室(全5回)

ポニーの世話や乗馬、餌やりなど 5月19日～6月16日の毎週日曜日10時～11時30分 会場 相模原麻溝公園ふれあい動物広場 対市内在住の小・中学生(保護者同伴) 定20人(抽選) 5月8日(必着)までに、往復はがき(1人1枚。きょうだいの連名不可)に7面上部の必要事項、学年、保護者氏名を書いて同所へ 〒252-0328 南区麻溝台2317-1 ☎042-778-3900

春季さがみアカデミー

- ①紫式部と『源氏物語』(全8回) 5月8日～6月26日の毎週水曜日10時40分～12時10分 申込期限 4月24日
 - ②さわやかな自己表現講座(全10回) 5月8日～7月17日の毎週水曜日(5月29日を除く)13時00分～14時30分 申込期限 4月24日
 - ③町を撮る(全5回) 5月13日～6月10日の毎週月曜日14時40分～16時10分 申込期限 4月29日
 - ④あなたもできる社会貢献 副業の勧め(全3回) 5月18日～6月1日の毎週土曜日10時40分～12時10分 申込期限 5月4日
 - ⑤ディズニーアニメで楽しむ・学ぶ英会話(全10回) 5月21日～7月23日の毎週火曜日13時00分～14時30分 申込期限 5月7日
 - ⑥墨絵入門(全8回) ⑦墨絵研究(全8回) 5月25日～7月13日の毎週土曜日⑥10時00分～11時30分⑦13時30分～15時00分 申込期限 5月11日
 - ⑧『風土記』を読んでみる(全5回) 5月30日～7月4日の毎週木曜日(6月27日を除く)10時40分～12時10分 申込期限 5月16日
 - ⑨坂本龍馬を探して 龍馬と竜馬(全5回) 5月31日、6月14日・28日、7月12日・26日の金曜日15時00分～16時30分 申込期限 5月17日
 - ⑩人生100年時代のキャリア開発(全3回) 6月11日～6月25日の毎週火曜日10時40分～12時10分 申込期限 5月28日
 - ⑪仮想ダークツーリズム(全5回) 6月15日～7月13日の毎週土曜日10時40分～12時10分 申込期限 5月31日
- 【①～⑪共通】会場 相模女子大学(南区文京) 定①④⑤⑧⑨各60人②③⑥⑦各20人⑩②1万5,000円③⑧⑨⑪各7,500円④⑩各4,500円⑤①1万6,650円⑥⑦各1万4,000円 4月5日(一部16日)から、同大学 ☎から 会場 同大学生涯学修支援課 ☎042-747-9047

さがまちカレッジ

ハンドベル集中講座 天使のハーモニーを楽しむ(全2回) 5月18日(出)14時～16時、5月19日(日)10時～16時 会場 町田市生涯学習センター(町田市原町田) 対中学生以上 定16人(抽選) 費6,500円 会場 各まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)・公民館(沢井・星が丘を除く)など 4月15日までに、申込用紙をさがまちコンソーシアム事務局へ。同 ☎からも可 ☎042-703-8535

認知症サポーター養成講座

認知症の症状や認知症がある人への接し方を学ぶ 5月24日(金)14時～15時30分 会場 市民会館会議室 対市内在住かIn勤・In学の人 定30人(申込順) 4月10日～5月20日に、☎か ☎、☎に7面上部の必要事項を書いて、市キャラバン・メイト連絡会事務局(Link・マネジメント内)へ ☎042-707-1603 ☎042-786-6631 ☎sagami-mate.network@link-ngo.com



読者のひろば

(敬称略)

- 催し 費用の記載がない場合は無料です。
- おしゃべりサロン友々マルシェ 手芸などの手作り品の販売 4月21日(日)10時30分～16時 会場 産業会館 園秋山 ☎042-768-7978
- おやこまつり「おーい とぼう! はねよう! あそぼう!」 連風揚げなどの体を使った遊び 4月21日(日)10時～15時30分 会場 相模原麻溝公園芝生広場 園 斎藤 ☎042-746-1350
- 彩風会水彩画展 4月18日(休)～23日(火)10時～18時(初日は12時から、最終日は16時まで) 会場 相模原市民ギャラリー 園 工藤 ☎090-9318-3263
- 蒼水会水彩画展 4月19日(金)～23日(火)10時～17時(初日は12時から、最終日は16時まで) 会場 相模大野ギャラリー(南区相模大野) 園 宮代 ☎080-5448-0012

仲間 会費などは個別にお問い合わせください。

- 太極拳 毎月4回日曜日10時から 会場 ほねごりアリーナ(北総合体育館) ※見学・体験可 園 堀岡 ☎090-5815-3943
- 硬式テニス 毎週月・水・木・土曜日のいずれか9時30分から 会場 業務スーパー相模原店屋上(中央区横山) 対試合形式ができるレベルの人 園 佐藤 ☎090-6103-5012
- 陶芸 原則毎月第1・第3金曜日13時から 会場 新磯ふれあいセンター ※初心者歓迎、見学可 園 吉田 ☎090-7001-7625
- 油絵 毎月第1・第3月曜日13時30分から 会場 市民会館など 対初心者 ※見学可 園 関根 ☎080-5035-4564

応募は発行日の3週間前まで ①電子申請から。郵送、☎の場合は、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、広聴広報課へ 〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-753-7831 ※掲載は抽選。掲載の場合のみ発行日の10日前ごろに連絡 ※政治・宗教活動、営利目的のものなどは掲載不可。掲載基準など詳しくは市 ☎を参照

春になると動きが活発に 野生鳥獣への対策を

家屋侵入や農作物の食害などのトラブルが発生します。野生鳥獣を「寄せ付けない」、「侵入させない」環境づくりが大切です。

寄せ付けないために

- 草刈りをして、隠れる場所をなくす
- 果実は早めにもぎ取り、不用な果樹は伐採する
- 農地や自宅周辺に餌になるものを放置しない
- 畑を電気柵などで囲う

※農地への防護柵などの設置費用を一部助成

屋根裏などに侵入させないために

- 建物の隙間をふさぐ
- 侵入したら 市販の煙が出るタイプの殺虫剤で追い出す

被害をもたらす野生鳥獣を捕まえる

捕獲には許可が届け出が必要。申請書を提出し、許可を得てから捕獲してください。

対策をしても困っている場合は、住んでいる地区の担当課へ

緑区(大沢、橋本地区) = 緑区役所区政策課 ☎042-775-8852
その他の地区は各まちづくりセンターへ
城山 ☎042-783-8117
津久井 ☎042-780-1403
相模湖 ☎042-684-3212
藤野 ☎042-687-2119
中央区・南区 = 水みどり環境課 ☎042-769-8242

お願い 野生鳥獣に餌を与えないようにしましょう

餌付け行為は、野生鳥獣が自ら生きていく力をなくすことにつながります。

施設の催し



会場・問い合わせ 原則各施設
休所日 各施設を参照
回数 記載がないものは1回ずつの開催
オンラインの催し インターネットと、各ツールを利用できる環境が必要

イベントなどの開催状況は随時ご確認を
中止や延期の場合あり。開催状況は、市を参照



タイトルにロゴマークがある場合は、「市制施行70周年記念」の冠事業



申し込み時に記入する必要事項

①希望する催し名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号

博物館

〒252-0221 中央区高根3-1-15 ☎042-750-8030

プラネタリウム番組 星空さんぽ 春

ミニテーマリゅう座 時4月2日(火)~29日(祝)14時30分~15時10分 定各210人(先着順) 費各500円(小・中学生200円(市内在住か在学は無料)、65歳以上250円(要証明書)) ※希望者は直接会場へ

プラネタリウム おためしタイム

テーマ星空キャンプ 時4月7日(日)~6月30日(日)の毎週日曜日と祝日等12時~12時10分 定各210人(先着順) ※希望者は直接会場へ

地質学講座 県最古の地層(全4回)

県最古の地層である小仏層群(約1億年前)と相模湖層群(約3,000万年前)についての講義と現地観察 時5月12日・26日、6月9日・23日の日曜日14時~16時 定15歳以上 定30人(抽選) ※現地観察会は、5月26日、6月9日 申4月15日(必着)までに、往復はがき(1枚5人まで)に10面上部の必要事項、参加者全員の氏名(代表者に○)、年齢を書いて、同所へ

さがみ湖リフレッシュセンター

〒252-0175 緑区若柳1207-4 ☎042-685-3988

①映像と音楽で楽しむ機能訓練レクリエーション

時4月8日(月)・13日(土)・15日(月)・19日(金)・22日(月)・26日(金)・29日(祝)10時30分~11時20分 定65歳以上

②姿勢を整える簡単ストレッチ教室

時4月10日(水)10時30分~11時30分 定18歳以上

③薊玉でこいのぼりを作ろう

時4月13日(土)13時~14時

④フルーツとピアノによるリフレッシュコンサート

曲目『愛の讃歌』、『朧月夜』など 演奏尾島由歌里さん(フルーツ)、小川雄大さん(電子ピアノ) 時4月14日(日)14時~15時 定小学生以上

⑤イキイキヨガ教室

自宅でもできる、初心者向けの簡単ヨガ 時4月17日(水)10時30分~11時30分 定18歳以上

⑥スポーツウェルネス吹矢教室

時4月29日(祝)13時30分~15時 定18歳以上

【①②③④⑤⑥共通】定①各20人④50人(各先着順)②⑤⑥各20人③10組(各申込順) 費①各100円②③④⑤各500円⑥300円 ※①④希望者は直接会場へ③未就学児は保護者同伴 申②4月5日~9日③4月5日~12日⑤4月5日~16日⑥4月5日~28日に、直接か☎で同所へ

小山公園

〒252-0205 中央区小山4-1 ☎042-700-0801

バスケットボール(①②初心者③④中級者⑤⑥上級者)

	日にち	時間
①	毎週月曜日 4月8日~29日	18時~18時50分
②	毎週木曜日 4月11日~25日	17時~17時50分
③	毎週月曜日 4月8日~29日	17時~17時50分
④	毎週木曜日 4月11日~25日	18時~19時10分
⑤	毎週月曜日 4月8日~29日	19時~19時50分
⑥	毎週木曜日 4月11日~25日	19時20分~20時30分

【①②③④⑤⑥共通】定小学生 定各10人(申込順) 費①②③⑤各1,000円④⑥各1,500円(各保険料含む) 申4月5日~開催日前日に、直接か☎で同所へ

新磯ふれあいセンター

〒252-0326 南区新戸2268-1 ☎046-255-1311
FAX046-255-1361

いきいき福祉ネイル

ネイリストがネイルのカラーや爪磨きなどをしながら、知識や日々のお手入れ方法を伝える 時4月12日(金)・26日(金)9時20分~13時 内①カラー+カット②甘皮ケア+カット③爪磨き+カット④カット⑤オフ 定50歳以上 定各11人(申込順) 費①②③各1,000円④各500円⑤各300円(⑤2回目以降無料) 申4月5日から、直接か☎、FAXに10面上部の必要事項、メニュー番号を書いて同所へ

ユニコムプラザさがみはら

〒252-0303 南区相模大野3-3-2 ☎042-701-4370

オーサズカフェ 平安朝の物語は春から始まる

時4月13日(土)14時~15時 ※希望者は直接会場へ

図書館(中央区)

〒252-0233 中央区鹿沼台2-13-1 ☎042-754-3604

図書館は宝島 キッズフェスタ

①おはなし会(わらべうた会、絵本とおはなし、布えほんおはなし会、高校生のおはなし会、人形劇、影絵)②映画会③工作コーナー④展示コーナー 時4月20日(土)10時~16時 定①②各40人 ※希望者は直接会場へ

サン・エールさがみはら

〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665

土曜コンサート アコーディオン お楽しみMusic Box

出演Luann 時4月20日(土)15時30分~17時 定220人(先着順) ※希望者は直接会場へ。同所を参照

エコパークさがみはら

〒252-0236 中央区富士見1-3-41 ☎042-769-9248
Ecopark-sagamihara@mdlife.co.jp

①おもちゃもったいないセンター②おもちゃの病院

時4月28日(日)10時~15時(①各回30分) 定①各回8組(申込順) ※①13時~15時は予約不要、直接会場へ。②はおもちゃを持って直接会場へ 申①4月27日までに、直接か☎、☎に10面上部の必要事項と希望時間を書いて同所へ

③ゴールデンウィーク環境学校 親子でおからクッキーづくり

時4月29日(祝)10時~12時 定橋本公民館 小学生とその保護者 費500円

④ゴールデンウィーク環境学校 ふれあい動物写生会

時5月3日(祝)10時~13時 定小学生とその保護者 費300円

⑤ゴールデンウィーク環境学校 オリジナルけん玉づくり教室と検定チャレンジ

時5月4日(祝)14時~16時 定小学生とその保護者 費1,100円

【③④⑤共通】定③12組④⑤各10組(各申込順) 申4月5日~③26日④30日⑤5月1日に、直接か☎、☎に10面上部の必要事項と学年を書いて同所へ

ソレイユさがみ

〒252-0143 緑区橋本6-2-1 ☎042-775-1775
FAX042-775-1776

クリスタルパンフルーツ作り

試験管を両面テープでつなぎ、水を入れて楽器を作る 時5月11日(土)14時~16時 定小学生以上(小学校1~3年生は保護者同伴) 定10人(申込順) 費1,500円 ※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約) 申4月5日から、直接か☎、FAXに10面上部の必要事項、保育希望の有無(希望者は子どもの氏名と年齢)を書いて同所へ。同所からも可

おわびと訂正

3月15日号8面の市民健康文化センターの記事で催し名、日にち、対象、定員に誤りがありました。おわびして次のとおり訂正します。

誤	正
①キッズ体操 毎週火曜日 4月9日~6月18日(4月30日を除く) 定3歳以上の未就学児、小学校新1・2年生、小学校新3~6年生	①キッズ体育 毎週火曜日 4月16日~6月25日(4月30日を除く) 定4~6歳、小学校新1・2年生、小学校新3・4年生
②キッズダンス 毎週金曜日 4月12日~6月21日(5月3日を除く)	②キッズダンス 毎週金曜日 4月19日~6月28日(5月3日を除く)
③いきいき健康 毎週火曜日 4月9日~6月18日(4月30日を除く)	③いきいき健康 毎週火曜日 4月16日~6月25日(4月30日を除く)
④ヨガ 毎週火曜日 4月9日~6月18日(4月30日を除く)、毎週水曜日 4月10日~6月19日(5月1日を除く)	④ヨガ 毎週火曜日 4月16日~6月25日(4月30日を除く)、毎週水曜日 4月17日~6月26日(5月1日を除く)
⑤アロマストレッチ 毎週水曜日 4月10日~6月19日(5月1日を除く)	⑤アロマストレッチ 毎週水曜日 4月17日~6月26日(5月1日を除く)
⑥ボディメイク 毎週木曜日 4月11日~6月20日(5月2日を除く)	⑥ボディメイク 毎週木曜日 4月18日~6月27日(5月2日を除く)
⑦やさしいエクササイズ 毎週金曜日 4月12日~6月21日(5月3日を除く)	⑦やさしいエクササイズ 毎週金曜日 4月19日~6月28日(5月3日を除く)
⑧フラダンス 毎週金曜日 4月12日~6月21日(5月3日を除く) 定25人	⑧フラダンス 毎週金曜日 4月19日~6月28日(5月3日を除く) 定30人

市民協働推進課☎042-769-9225

相模原ギオンスタジアム

〒252-0335 南区下溝4169 ☎042-777-6088 FAX042-777-0161
 ✉asamizo-stadium@dream.jp

催し名	日にち	時間	対象・定員(申込順)・費用
①フラワーアレンジメント 母の日に生花のアレンジ	4月19日(金)	10時～11時30分	対18歳以上(高校生を除く) 定24人 費3,500円
	4月24日(水)	19時～20時30分	対小学生以上(小学生は保護者同伴) 定24人 費3,500円
②プリザーブドフラワー ワイヤーアンブレラアレンジ	4月25日(木)	13時～14時30分	対18歳以上(高校生を除く) 定24人 費2,800円
	4月26日(金)	19時～20時30分	対小学生以上(小学生は保護者同伴) 定24人 費2,800円
③相模原マンスリーナイター 公認記録会	100m	5月21日(火) 18時30分～20時15分	対日本陸上競技連盟登録競技者 定100人 費1,500円
	200m		対日本陸上競技連盟登録競技者 定20人 費1,500円
	1,500m		対日本陸上競技連盟登録競技者 定40人 費1,500円

☎①②4月5日～開催日1週間前③4月5日～4月30日に、同所「イベント&教室」ページから

ほねごりアリーナ(北総合体育館)

〒252-0134 緑区下九沢2368-1 ☎042-763-7711

催し名	日にち	時間	対象・定員(抽選)・費用
リズム&ストレッチ体操(全8回)	毎週水曜日 5月8日～6月26日	10時30分～11時30分	対15歳以上(中学生を除く) 定30人 費5,600円
バウンドテニス教室(全8回)	毎週水曜日 5月8日～6月26日	19時30分～21時30分	対15歳以上(中学生を除く) 定30人 費1回600円
卓球教室(初級)(全8回)	毎週木曜日 5月9日～6月27日	9時30分～11時30分	対15歳以上(中学生を除く) 定60人 費1回600円
カラダ引き締めエクササイズ(全8回)	毎週木曜日 5月9日～6月27日	10時～11時	対15歳以上(中学生を除く) 定30人 費5,600円
背骨コンディショニング(全7回)	毎週金曜日 5月17日～6月28日	10時30分～11時30分	対15歳以上(中学生を除く) 定30人 費1回600円
健康ストレッチ(全6回)	毎週月曜日 5月20日～7月1日(6月10日を除く)	13時30分～14時30分	対15歳以上(中学生を除く) 定30人 費1回600円

☎4月15日(必着)までに、往復はがき(1人1枚)に10面上部の必要事項を書いて同所へ

東林ふれあいセンター

〒252-0311 南区東林間1-22-17 ☎042-745-7660

健康太極拳
 時4月12日(金)・26日(金)13時30分～15時 対おおむね65歳以上 定各20人(先着順) 費各500円 ※希望者は直接会場へ

春のハンギングバスケット
 春の植物を使って壁掛け型の寄せ植えを作る 時5月12日(日)9時30分～12時 対18歳以上 定15人(申込順) 費5,200円(材料費が別途必要) ※材料費などはお問い合わせを ☎4月5日～5月5日に、直接か☎で同所へ

さがみはらグリーンプール

〒252-0242 中央区横山5-11-1 ☎042-758-3151

①初心者平泳ぎキック練習
 時4月15日(月)13時30分～14時30分 対18歳以上(高校生を除く) 定30人(申込順) 費700円

②わくわく親子水泳
 時4月20日(土)15時30分～16時30分 対オムツの取れている3歳以上の未就学児～小学生とその保護者 定30組(申込順) 費1組1,050円

【①②共通】☎4月5日から、直接か☎で同所へ

相模原のスポーツ選手を応援しよう!



SC相模原 (サッカー・J3リーグ)

時4月①6日(土)②13日(土)①②14時
 ☎相模原ギオンスタジアム
 対戦相手 ①FC岐阜②福島ユナイテッドFC
 ☎SC相模原☎042-705-7074

角田裕毅選手 (F1ドライバー)

●日本GP(グランプリ)決勝
 時4月7日(日)14時から

●中国GP決勝
 時4月21日(日)16時から
 ☎スポーツ推進課☎042-769-9245



三菱重工相模原ダイナボアーズ (ラグビー・JAPAN RUGBY LEAGUE ONE DIVISION 1)

時4月13日(土)14時30分から
 ☎長崎市総合運動公園(かきどまり運動公園)
 (長崎市柿泊町)
 対戦相手 トヨタヴェルブリッツ
 ☎三菱重工相模原ダイナボアーズ☎042-761-2686

※試合情報は変更となる場合あり。その他の試合日程などは各チームの☎を参照

市スポーツ協会からのお知らせ

〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内
 ☎042-751-5552 FAX042-751-5545

詳しくは同協会☎を参照



市民選手権大会

種目	日にち・開始時間	会場	申込期限
バスケットボール 一般・マスターズ	4月21日(日)、5月19日～6月2日の毎週日曜日 9時30分	相模原ギオンアリーナほか	4月9日
卓球	中学生	相模原ギオンアリーナ	4月12日
	一般・小学生	相模原ギオンアリーナ	4月19日
ターゲット・バードゴルフ★	5月4日(祝)予備日5月11日(土) 9時	キャンプ淵野辺留保地(淵野辺公園隣接地)	4月27日
柔道	5月12日(日)9時30分	相模原ギオンアリーナ	4月14日
バウンドテニス★	5月12日(日)9時	ほねごりアリーナ(北総合体育館)	4月12日
テニス 一般・小学生	5月18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)・6月1日(土)予備日6月2日(日)・8日(土)・30日(日)9時	淵野辺公園	4月11日
陸上競技	小・中学生	相模原ギオンスタジアム	4月21日
	一般・高校生	6月1日(土)予備日6月16日(日)8時	
剣道 一般・小学生	5月26日(日)9時	相模原ギオンアリーナ	4月12日
空手道	6月2日(日)9時	相模原ギオンアリーナ	4月20日
サッカー U-15(中学生)	6月1日(土)～23日(日)9時	横山公園ほか	4月20日

※★はねんりんピック鳥取大会の選手選考会を兼ねる。対象などは、市スポーツ協会☎を参照

ラグビースクール

時4月～令和7年3月の原則毎週日曜日 午前中 ☎相模原ギオンフィールドほか ☎市内か近隣市町村に在住の3歳～中学生(小学生以下は保護者同伴) ※市ラグビーフットボール協会☎を参照

令和6年度ねんりんピック鳥取大会選手選考会(ラージボール卓球)
 時5月3日(祝)9時～12時 ☎相模原ギオンアリーナ ☎市内在住の令和7年4月1日時点で60歳以上 ☎1,000円 申込期限4月23日(必着) ※市卓球協会☎を参照

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



市コールセンター ☎042-770-7777 FAX042-770-7766

8時～21時 年中無休 ※おかけ間違いにご注意ください。



どっこん! 相模原 市の魅力をテレビで発信!



市人権尊重のまちづくり条例を制定

自分色 認め合い すべての人に！
～人権尊重のまち・さがみはら～

市では、一人ひとりがかげがえのない個人として尊重され、互いの人権を認め合う共生社会を実現するため、人権尊重のまちづくりを推進しています。さらなる推進のため、条例を制定し、順次施行します。

条例の全文など詳しくは、市庁をご覧ください。



条例の主な内容

①令和6年4月1日施行

- 人権尊重のまちづくりの基本となる事項
(例)人権教育や人権啓発、人権侵害に関する相談や支援体制の充実など
- 不当な差別的取り扱いの禁止

⚡ 不当な差別的取り扱いとは？

正当な理由なく、人種、民族、国籍、信条、年齢、性別、性的指向、ジェンダーアイデンティティー（性自認）、障害、疾病、出身その他の属性を理由に、サービスの提供を拒否したり、提供に当たって場所や時間帯の制限などをしたりすることです。

※罰則はないものの、不当な差別的取り扱いを受けた人から申し立てがあった場合は、助言やあっせんなどをすることがあります(③のとおり)。

②6年10月までに施行

- 本邦外出身者や障害者に対する不当な差別的言動の拡散を防止するための措置を取るとともに、その概要などを公表
- 道路、公園、広場やその他の公共の場所での、拡声機の使用、看板の掲示、ビラの配布などによる、本邦外出身者に対する不当な差別的言動を禁止。違反者に対し、勧告、命令、氏名公表を実施
- 深刻で不当な差別が発生した場合、それを受けて市民の間に不当な差別意識が広がっていくことを抑えるため声明を発出

💡 本邦外出身者とは

日本の域外にある国や地域の出身の人かその子孫で、適法に居住する人をいい、いわゆる「ヘイトスピーチ解消法」第2条で定義されています。

③7年4月までに施行

- 不当な差別的取り扱いを受けた人からの申し立てに基づいて、助言やあっせんなどを実施
- 市の公共施設(文化施設、公民館、公園など)で、本邦外出身者に対する不当な差別的言動が行われる恐れがある場合の、施設の利用承認や取り消しの基準を制定

※②③に記載の措置を取る場合は、原則として、第三者機関である人権委員会に、あらかじめ意見を聴きます。

②③については施行時期を含め、今後本紙でお知らせします。

図人権・男女共同参画課 ☎042-769-8205

自転車用ヘルメットの購入費を補助

自転車用ヘルメットの購入費を補助します。この機会に自転車用ヘルメットを購入し、着用しましょう。

図次の全てに該当する人

- 本市に住民登録がある(購入時と申請時) ●市庁掲載の「自転車利用ハンドブック」の内容を理解 ●購入したヘルメットを自身で着用

補助対象 令和6年4月1日以降に購入した、SGマークなどの安全基準の認証を受けている新品の自転車用ヘルメット

補助金額 上限3,000円(1人1個まで。購入金額が3,000円未満は、購入金額)

※予算に達した時点で、受け付け終了

※申請時に領収書の添付が必要。申し込み方法など詳しくは、市庁をご覧ください。

申込期間 5月15日～11月30日

図交通・地域安全課 ☎042-769-8229



▲市庁

小型充電式(二次)電池の行政回収が始まりました

これまで、市で回収していなかったリチウムイオン電池などの小型充電式(二次)電池を、市施設で回収します。次の製品を受け入れます。

- 海外メーカー製品 ●(一社)JBRCの非会員企業の製品 ●破損、膨張などしている製品

※必ず絶縁処理をしてください。



▲市庁

回収場所	回収日時
橋本台リサイクルスクエア	9時～16時
麻溝台リサイクルスクエア	
津久井クリーンセンター	12月29日～1月3日を除く 日曜日、12月31日～1月3日を除く

図資源循環推進課 ☎042-769-8245

